

読み終わったら保護者の方にも読んでもらいましょう。

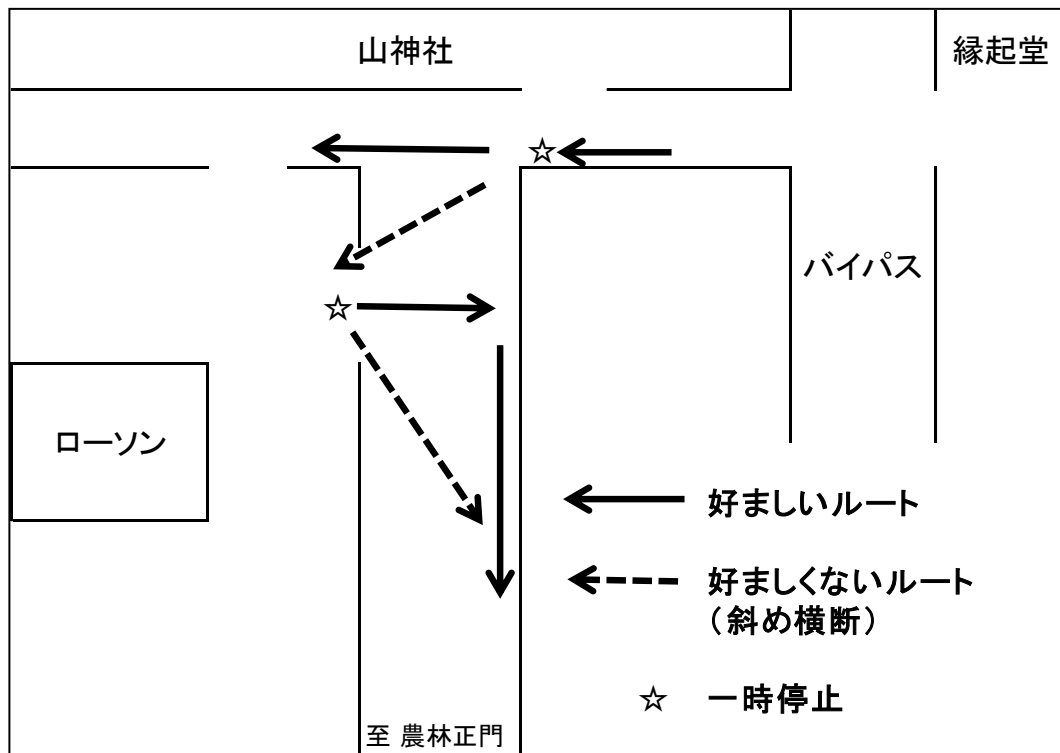
生徒部だより

宮城県小牛田農林高等学校
第10号
令和元年11月15日

登下校についての注意事項

- ・交差点や道路へ出るところでの一時停止（下図 ☆地点），左右の確認を行い横断する。
- ・斜め横断の禁止（下図▶）

「いちいち止まるのが面倒くさい」「遠回りになるから・・・」などと「効率」を優先し、自分勝手な行動をした結果、事故が起きます。毎月、朝に登校指導を行っています。柳通りと山神社へ向かうT時路付近の通行のしかたが、とても危険だという指摘をよく受けます。下の図を見て確認し、安全に通行するようにしてください。



県警によると、高校生が関係する交通事故の4割近くに何らかの違反が認められ、そのほとんどが、動静不注視と安全不確認だそうです。

※動静不注視とは・・・相手車両の存在をあらかじめ認識をしていたものの、いまだそれが事故に結びつく具体的な危険はないものと判断して、相手車両の動静の注視を怠った結果、事故にいたったような場合をさします。

例) 住宅街の道路を自転車で走行中、高齢者が道路の様子をうかがっているが、「渡ってこないだろう」と思いスピードを緩めずに運転していたら、予想外のタイミングで横断しはじめ衝突した。

※安全不確認とは・・・一時停止や徐行をしたものの、十分な安全確認をしなかったため、相手車両を見落とししたり、発見が遅れたりした結果、事故にいたったようなケースをさします。

例) 見通しの悪い交差点などで、一時停止をして左右を見たが何も来ていなかったので交差点に進入したところ、駐車車両の死角にいたバイクと衝突した、などです。

読み終わったら保護者の方にも読んでもらいましょう。

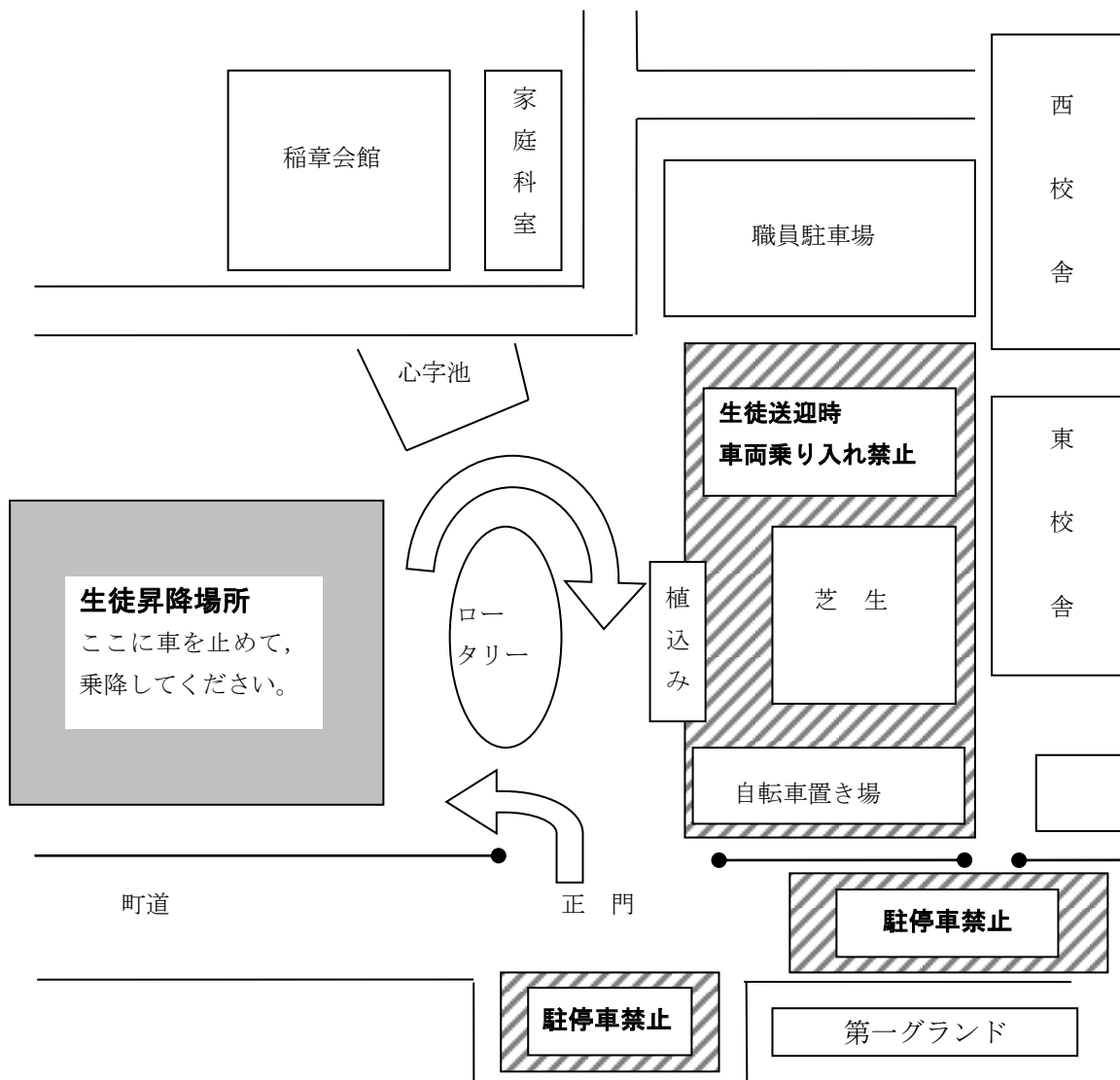
生徒指導部より、保護者の皆さまへのお願い

生徒の送迎について

ロータリーは一方通行となります。下図の矢印通りにご通行下さい。

特に8:30頃、正門や生徒昇降場所、ロータリー付近が大変混雑し、生徒の通学が非常に危険な状況になっています。また、雨天時も同様です。ご理解とご協力をお願いいたします。

事故防止にご協力をお願いします！



県警のデータから、高校生を含めた児童・生徒の交通事故による死傷者の状態別を見ると、“四輪車・二輪車同乗中”が最も多くなっています(全体の約半数)。県警では、「送迎中の事故が多くなっているため、安全のためにも助手席はもちろん、後部座席でも必ずシートベルトをしてください。」と呼びかけています。